

国際シンポジウム
「文化、創造、アイデンティティと表象：人類学の多角的視点」

11月21日（水）

会場：レユニオン高等芸術学校

09:00～09:30 参加者受付

09:30～09:40 挨拶：トマ・コセック（レユニオン高等芸術学校校長）

09:40～09:50 シンポジウムの趣旨：深澤秀夫（AA研基幹研究人類学班代表）

第一セッション

座長：ユ=シオン・リヴ（レユニオン大学）

09:50～10:30 小田淳一（AA研）：コモロ民話におけるモチーフ群のマイクロ／マクロな結合

10:30～11:10 ムニール・アラウィー（レユニオン高等芸術学校）：コモロの伝統文化：民族学コンテクストから（現代）視覚芸術コンテクストへ／復元と再適用

11:10～11:30 休憩

11:30～12:10 ベルナール・シャンピオン（レユニオン大学）：民話における親族関係（マダガスカル地域）

12:10～14:00 昼食

第二セッション

座長：三尾裕子（AA研）

14:00～14:40 西井涼子（AA研）：「生成する」コミュニティタイにおける社会運動経験から

14:40～15:20 床呂郁哉（AA研）：東南アジア海域世界における海賊の人類学的研究—フィリピン南部スールー諸島の事例を中心に

15:20～15:40 休憩

15:40～16:20 錦田愛子（AA研）：越境とシティズンシップ：パレスチナ人の移動とアイデンティティ形成

16:20～17:00 「写真展」見学

11月22日(木)

会場：レユニオン大学

08:30～09:00 参加者受付

09:00～09:10 挨拶：ジャン＝ミシェル・ジョズ（レユニオン大学人文学部長）

09:10～09:20 開会挨拶：ベルナール・シャンピオン（レユニオン大学）

第三セッション

座長：ベルナール・シャンピオン（レユニオン大学）

09:20～10:00 セドリック・モン＝イ（レユニオン高等芸術学校）：《島》に対する半島群の諸島：島の概念に関する認識論的変異

10:00～10:40 オード＝エマニュエル・オアロー（レユニオン高等芸術学校）：クレオール美学：《黒人》の図像からポスト・アイデンティティのクレオール性の造形表現へ

10:40～11:00 休憩

11:00～11:40 ユ＝シオン・リヴ（レユニオン大学）：關帝祭を通じたレユニオン住民の中国人への眼差しは新たなパラダイムの照準か？

11:40～13:30 昼食

第四セッション

座長：ユ＝シオン・リヴ（レユニオン大学）

13:30～14:10 深澤秀夫（AA研）：1981年～1986年マダガスカルにおける画像表現：tantara an-tsary の生成と消滅における manga と bande dessinée

14:10～14:50 ジャン＝フランソワ・アモン（レユニオン大学）：マダガスカルにおける文化的なるものに対する個的忠誠について

14:50～15:10 休憩

15:10～15:50 ミシェル・ブーレーグ（レユニオン大学）：ポストモダンに向かうレユニオン社会における逸脱

第五セッション

座長：三尾裕子（AA研）

15:50～16:30 古谷伸子（AA研）：北タイにおける民間医療復興運動—治療師の正当化を中心に

16:30～17:10 ジャクリーヌ・アンドシュ（レユニオン大学）：過去と現在の間で我々の《薬草》はどうであったのか？：香草と薬草についてのレユニオンの知識